科目区分	教養科目	授業科目名	情報科学			科目コード	24Y005	担当者	織田　芳人			担当形態	単独
対象学科・コース	幼児教育学科	配当年次	1年次	開講学期	前期	単位数	2	必修・選択の別	必修	免許・資格要件	幼稚園教諭必修		
授業形態	講義	履修条件									教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	科目区分	
実務の経験を有する教員担当科目		実務の経験内容及び科目との関連										科目に含めることが必要な事項	

授業の主題	情報機器操作、情報モラル等に関する基礎的知識・基礎的技能について理解を深め、必要に応じて利用できる。 提出課題等をポートフォリオとしてまとめることができる。	課題等への対応 （フィードバックの方法等）	データ及び紙媒体による提出課題は、必要に応じてコメントを付し評価後、返却する。 全体に必要とする事項については、授業の中で説明等を行う。
授業の方法	主としてパソコンを使って授業を行う。 スライド、プリント等を適宜活用する。論理思考型教材も利用する。 提出課題等をポートフォリオとしてまとめる。	アクティブ・ラーニングの実施方法	

回数	授業計画	事前・事後学修
第1回	授業計画、PCの基本操作、PCメールの設定方法を理解する	PCメールでテキストを送信する（復習）
第2回	保育におけるICT活用を理解する	保育におけるICT活用例を調べる（予習） 保育におけるICT活用の要点をまとめる（復習）
第3回	Wordによる文書作成の基礎的方法を理解する（1）	Wordによる文書作成の要点をまとめる（復習）
第4回	Wordによる文書作成の基礎的方法を理解する（2）	課題の文書作成を進める（予習） Wordによる文書作成の要点をまとめる（復習）
第5回	Wordによる文書作成の基礎的方法を理解する（3）	課題の文書作成を進める（予習） Wordによる文書作成の要点をまとめる（復習）
第6回	Wordによる文書作成の基礎的方法を理解する（4）	課題の文書作成を進める（予習） Wordによる文書作成の成果を確認する（復習）
第7回	PowerPointによるイラスト制作の基礎的方法を理解する（1）	PowerPointによるイラスト制作の要点をまとめる（復習）
第8回	PowerPointによるイラスト制作の基礎的方法を理解する（2）	課題のイラスト制作を進める（予習） PowerPointによるイラスト制作の要点をまとめる（復習）

回数	授業計画	事前・事後学修
第9回	PowerPointによるイラスト制作の基礎的方法を理解する（3）	課題のイラスト制作を進める（予習） PowerPointによるイラスト制作の成果を確認する（復習）
第10回	PowerPointによるスライド作成の基礎的方法を理解する（1）	PowerPointによるスライド作成の要点をまとめる（復習）
第11回	PowerPointによるスライド作成の基礎的方法を理解する（2）	課題のスライド作成を進める（予習） PowerPointによるスライド作成の成果を確認する（復習）
第12回	論理思考型教材を理解し体験する	論理思考型教材の要点をまとめる（復習）
第13回	ヴィジュアル・プログラミングを理解する（1）	ヴィジュアル・プログラミング例を調べる（予習） ヴィジュアル・プログラミングの要点をまとめる（復習）
第14回	ヴィジュアル・プログラミングを理解する（2）	ヴィジュアル・プログラミングを進める（予習） ヴィジュアル・プログラミングの成果を確認する（復習）
第15回	情報モラルを理解する	情報モラルについて調べる（予習） 情報モラルの要点をまとめる（復習）
		事前・事後学修時間（分／授業1回）：180分／授業1回

教科書 [書名／著者名／出版社]	なし	受講生へのメッセージ	授業を受けるにあたって、ログイン名とパスワードが必要です。パソコンにログインできない場合は出席を認めないので、十分気をつけてください。
参考書 [書名／著者名／出版社]	保育者のためのパソコン講座／阿部正平・阿部和子・二宮祐子／萌文書林2018、保育現場のICT活用ガイド／田中浩二／中央法規2023		

評価基準																			
		学修成果の大分類	学修成果の中分類［10の力］	学修成果の配点比率（%）	評価方法の配点比率（%）						学修成果の小分類			尺度				
					定期試験	臨時試験	提出物	発表内容	受講態度	実習評価	学修成果の到達目標	修得する能力	評価方法／評価指標	レベル５（Ｓ：100～90%）	レベル４（Ａ：89～80%）	レベル３（Ｂ：79～70%）	レベル２（Ｃ：69～60%）	レベル１（Ｆ：59%以下）
観点	尽心	態度・志向	①学習意欲															
			②規律性															
	創造	知識・技能	③知識	40	40						情報機器操作、情報モラル等に関する基礎的知識を十分に有しており、他者に説明できる。	情報機器操作、情報モラル等に関する基礎的知識	筆記試験	情報機器操作、情報モラル等に関する基礎的知識を十分に有しており、他者に説明できる。	情報機器操作、情報モラル等に関する基礎的知識をかなり有しており、他者に説明できる。	情報機器操作、情報モラル等に関する基礎的知識を有しており、他者に説明できる。	情報機器操作、情報モラル等に関する基礎的知識をある程度有しており、他者に説明できる。	情報機器操作、情報モラル等に関する基礎的知識が不十分で、他者に説明できない。
			④技能	60		10	50				情報機器操作に関する基礎的技能を十分に利用して、文書作成、スライド作成等ができる。	情報機器操作に関する基礎的技能	提出課題の適否	情報機器操作に関する基礎的技能を十分に利用して、文書作成、スライド作成等ができる。	情報機器操作に関する基礎的技能をかなり利用して、文書作成、スライド作成等ができる。	情報機器操作に関する基礎的技能を利用して、文書作成、スライド作成等ができる。	情報機器操作に関する基礎的技能をある程度利用して、文書作成、スライド作成等ができる。	情報機器操作に関する基礎的技能が不十分で、文書作成、スライド作成等ができない。
		思考・判断	⑤情報活用能力															
			⑥課題解決力															
		表現	⑦言語活用能力															
			⑧コミュニケーション力															
	実践	行動・応用	⑨主体性															
			⑩協働性															
合計				100	40	10	50											